

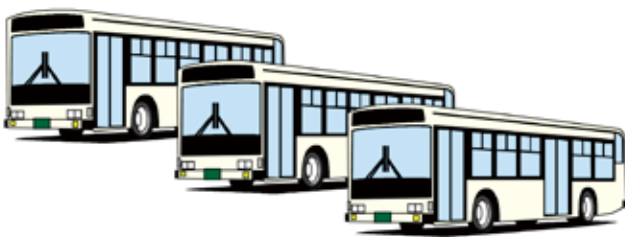
◆ スクールバスの整備(施策①-7)

特別支援学校の新設、児童生徒数の増加に伴うスクールバス利用者の増加に対応するため、スクールバスの整備計画を見直します。

平成21年4月 **31台** ➡ 平成30年度の整備目標台数 **45台**

スクールバス整備基本方針

- スクールバスの乗車を希望する児童生徒の推移に合わせて、希望者が乗車できるよう整備する。
- 全路線でバスの乗車時間を片道概ね60分以内にする。



学校・地域	H17	H21.4	~H30
大 垣	4	5	4
東 濃	4	7	4
関 ・ 中 濃	5	6	5
長 良	1	1	1
岐阜希望が丘	—	1	1
郡 上	2	3	3
飛騨・日赤分校	—	2	3
恵 那	—	1	4
岐 阜 本 巢	—	2	3
海 津	—	2	2
揖 斐	—	1	2
可 茂	—	—	5
岐 阜 南 部	—	—	3
飛 騨 北 部	—	—	2
飛 騨 南 部	—	—	3
合 計	16	31	45

基本施策② 多様な障がいに対応する特別支援学校の総合化

子どもかがやきプランに基づき、総合化された新設校の整備に合わせ、既存校の総合化に向けた方向性を検討します。併せて、就学区域の再編の方向性についても検討します。

- ◆ 既存の特別支援学校が知的障がい、肢体不自由、病弱などの障がいにも対応できるよう、それぞれの地域の実情を踏まえ、総合化に向けた方向性の明確化と段階的实施
- ◆ すべての地域に総合化された特別支援学校が整備されることを見通した、就学区域の望ましいあり方の検討と、それぞれの地域における段階的な再編の実施
- ◆ 視覚障がい、聴覚障がいのある幼児児童生徒が、各圏域の特別支援学校で支援を受けることができるような体制の整備

基本施策③ 一貫した教育を行うための小・中・高等部の設置

平成20年4月の段階で、高等部が設置されていない岐阜希望が丘特別支援学校と飛騨特別支援学校高山日赤分校の2校について、基本施策①又は②の計画と合わせ、高等部設置の計画を策定します。

- ◆ 飛騨南部地域及び飛騨北部地域の特別支援学校整備及び飛騨特別支援学校の総合化に合わせた高山日赤分校高等部の設置
- ◆ 岐阜中央地域の特別支援学校整備に合わせた高等部の設置